

東北地域新規事業化支援センターの「産学マッチングF S助成制度」決定のお知らせ

当社は、新潟薬科大学応用生命科学部 西田浩志 助教との共同研究「新野菜プチヴェールを利用した機能性食品の開発」において、東北地域新規事業化支援センター（略称：東経連事業化センター）より「産学マッチングF S助成制度」による助成の決定をいただきました。

【 制度の概要 】

東経連事業化センターが行っている「産学マッチングF S助成制度」とは、大学等の技術シーズを対象として、事業化の可能性を評価するF S（フィージビリティ・スタディ）調査のための資金を助成するもので、東経連事業化センターの助成額は100万円が上限となります。

このたび、産学マッチング委員会（委員長：高橋四郎 東北イノベーションキャピタル株式会社取締役）での検討を受け、助成先の決定をいただきました。

【 助成を受ける共同研究の概要 】

研 究 テ ー マ	新野菜プチヴェールを利用した機能性食品の開発
助 成 金 額	100万円
助 成 期 間	2008年11月～2009年10月
課 題 概 要	「ケール」と「芽キャベツ」の交配により日本で誕生した「プチヴェール」は、ビタミンやミネラル等の栄養素を豊富に含んでいることが知られている。西田浩志 助教らは、「プチヴェール」に内臓脂肪の蓄積抑制と血糖値上昇抑制の効果があることを科学的に明らかにしている。 今回の計画は、これまでの研究成果を踏まえ、「プチヴェール」の生体内での機能を詳細に検討するため、抗肥満作用に関連した遺伝子やタンパク質の発現動態を明らかにし、メタボリック症候群に対する有効性を明示する予定であり、同時に、株式会社ブルボンの製造技術を活かした機能性食品としての研究が進めば、広く国民への普及と健康増進に大きく寄与するものと期待している。

以 上